

## イメージCMを作ろう！① 企画編

### <ねらい>

1. 見る側にメッセージを伝えるイメージCMを制作する
  - ①画像と音声・文字を組み合わせた情報発信の方法を学ぶ
  - ②伝えるメッセージを考え、効果的な方法を選択し、企画する

### < 課題 >

1. 複数の写真と音楽、メッセージを組み合わせた30秒程度のイメージCMを制作する。
2. テーマは自由だが、何らかのメッセージを発信する内容とし、必ずキャッチコピーを入れる。
3. ソフトは PowerPoint の自動スライドショー機能を使う。

### < 制作手順>

1. 伝えたいメッセージを決めて、企画書に記入する。→企画書提出
  - ①CMのイメージを大まかに絵コンテに記入する。
  - ②音楽・画像・文字を決め、収集する。
2. 音楽の録音をする。
  - ①Windows Media Player と Sound Recorder で音楽CDから録音する。
  - ②Windowsムービーメーカーを使って音楽の編集を行う。(別紙プリント参照)
3. Power Point でスライドを作る。(別紙参照)
  - ①画像を貼りつける
  - ②音楽を貼りつける
  - ③自動で動く設定、アニメーションで効果を付ける
4. アピールポイント・自己評価を準備シートに記入する。
5. 全員場で作品を相互に鑑賞し、相互評価する

### < 評 価 >

1. 絵コンテシートの記入 (内容・提出期日)
2. 作品の評価 (相互評価+教員評価)
3. 発表の態度 (前回のCM研究の発表と同じ観点で評価)
4. 授業への参加態度 (時間を有効に使っているか?)

テーマ	
ねらい (どういことを伝えたい?どう思っほしいか?)	
使用する音楽	
キャッチコピー	

絵コンテシート		
①	②	③
	→	→
⑥	⑤	④
	←	←
⑦	⑧	⑨
↓	→	→

高校2年 組 番 (名前)

## イメージCMの制作②（PowerPointで作品制作）

Powerpoint2013用

<ねらい>

PowerPointを使って、音楽・文字・画像を組み合わせたマルチメディア作品を制作する方法を学び、それらの技術を使ったイメージCMづくりを行う。

<手順>

### 1. データを保存するフォルダを作ります。

- (1) 個人フォルダ（サーバーの中の「K2A0」）の中に、「A40（組+出席番号）CM（すべて半角でスペースを空けない）」というフォルダを作成する。
- (2) このフォルダに音楽のデータを移しておく。
- (3) このフォルダには音楽とPowerPointのファイル以外は保存しない。

### 2. PowerPointを立ち上げ、準備をします。

- (1) 「スタート」→「プログラム」→「PowerPoint」で、たちあげます。
- (2) 「レイアウト」→「白紙」をクリックする。
- (3) 「新しいスライド」をクリック、とりあえず5枚ほど白紙スライドをつくる。
- (4) ここで先ほど作ったフォルダに「CM（半角）」で保存する。

### 3. 写真・文字をスライドに挿入します。（仮に1枚目に文字・2枚目に画像を挿入）

- (1) 2枚目のスライドを選択します。
- (2) 「挿入」→「図」→「ファイルから」で、画像の保存しているフォルダを指定、そこから挿入したい画像を選択します。
- (3) 1枚目のスライドを選択します。
- (4) 上のバーの「横書きテキストボックス（A-）」で、文字「CM作品（組・番・名前）」を記入します。
- (5) 文字をドラッグして選択、その上で右クリック→「フォント」を選択。
  - ・文字のサイズを調整
  - ・文字の色は白を選択（見えなくなりますが気にせずに）



### 4. スライドの背景をすべて「黒」にします。

- (1) 1枚目のスライドの上で右クリック→「背景の書式設定」を選択
- (2) 色の「▼」をクリックし、黒を選択する。
- (3) 「すべてに適用」ボタンを押し、「×」で閉じる。

### 5. 5秒ごとにスライドが自動的に変わるようにする。

- (1) 画面上の「画面切り替え」タブを選択
- (2) 画面右上の「画面の切り替えのタイミング」の「自動的に切り替え」をチェック、秒数を「00:05」（5秒）に設定する。
- (3) 「すべてに適用」のボタンをクリックする。
- (4) 画面上の「スライドショー」→「スライドショーの設定」の画面の「スライドの切り替え」で「保存済みのタイミング」にチェックを入れる。（入っていればそのまま）  
「自動プレゼンテーション」にチェックを入れる。

### 6. 音楽を挿入する

- (1) 1枚目を選択し、「挿入」→「オーディオ」→「サウンド」を選択、そこで「1. で作ったフォルダ」を選択、音楽ファイルをクリックする。  
「自動的に再生しますか？」には「はい」を選択する。
- (2) すべてのスライドで引き続きこの音楽がなるように設定する。
  - ①画像中央の「スピーカー」の絵をダブルクリック
  - ②画面上のバーの「サウンドの再生」の「▼」で「スライドが切替後も再生」を選択
  - ③「スピーカー」をスライドの外に出す（左ボタンを押してドラッグする）。

### 7. 写真に動きのあるアニメーションを設定する。

- (1) 文字・画像を選択し、画面上の「アニメーション」タブ→「アニメーションの追加」を選択。
- (2) 画面右の作業ウインドウで、「効果の追加」から、さまざまなアニメーションを選択して設定する。  
参考：開始＝現れる効果、強調＝現れた後の効果、終了＝消え方の効果
- (3) 「速さ」のウインドウで、効果のスピードを調整できます。

**この操作マニュアルを参考に、いろいろ工夫してみてください！  
（忘れずに、毎回持参しましょう！）**

## イメージCMを作ろう！③（音楽の編集）

Windows ムービーメーカー

### <ねらい>

イメージCMで使用する音楽を、必要な部分だけ編集する作業を行う  
Windows ムービーメーカーの基本操作を理解する

### <準備>

#### 1. CDをコンピュータに読み込む

- ①CDをトレイに入れ、「CDを読み込む」を選択する
- ②再生リストが現れたら、必要のない曲はチェックを外し、「取り込み」を押す。
- ③「コピー防止をつけない」を選択し、「著作権の説明」にチェックをいれ、「OK」を押す
- ④これで「ミュージック」のフォルダに保存されました。

### <手順>

#### 1. 音楽の編集

- ①プログラムから「Windows ムービーメーカー」を選び立ち上げる
- ②「タイトル」を押してタイトルを表示させます（何も変更しない）  
※新しいムービーメーカーでは音楽のみの編集ができないため仮に表示させておきます
- ③「音楽の追加」→音楽が保存してある場所を選択→音楽を選びます  
※音楽についてはオンライン上のフリーの素材を表示させることもできます
- ③「読み込んだメディア」の場所に編集する音楽が表示されました

#### 2. 編集する

- ①「オプション」の上の「音楽ツール」を選択し、必要な部分を編集します。  
・曲を途中から使う→「分割」ツール  
・だんだん曲を大きくしたい・小さくしたい→「フェードイン・アウト」ツール
- ②「ホーム」→「ムービーの保存」→「コンピュータ用」を選択→保存先に自分のフォルダを指定。名前を「A00 音楽」（Aはクラス・番号は出席番号）とする。
- ③デスクトップの「PC」から「高2」→「提出用」に提出する  
※このままでは映像ファイルとなるので、教員機で音楽ファイルに変換します
- ④変換したファイルを自分のファイルに戻します。

## イメージCMをつくろう！③（音楽の編集）

Sound Recorder 編

### <手順>

#### 1. 録音するソフト「Sound Recorder」を準備します。

- (1) 「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→（「エンタテインメント」）→「サウンドレコーダー」をクリック。

※下の2はWindowsの種類により設定できない場合もあります

#### 2. 録音する音源を「コンピュータからの出力」が録音できる設定に変更します

- (1) 「コントロールパネル」→「サウンド」で「録音」タブを選択する
- (2) 白い枠内で右クリック→「無効なデバイスの表示」にチェックを入れる
- (3) 表示された「ステレオミキサー」の上で右クリック→「有効化」を選択
- (4) 「ステレオミキサー」の「プロパティ」で「レベル」を90くらいに設定する

#### 3. 録音の準備・録音をします。

- (1) CDトレイに音楽CDを入れます。  
→自動的に再生が始まります。停止ボタンを押して止めておきます。
- (2) 「Sound Recorder」もたちあげて、準備しておきます。
- (3) CDを再生させ録音したい場所が来たら、「Sound Recorder」の録音ボタンを押し、止めた場所で停止させます。（60秒まで）
- (4) 自分のフォルダ（サーバーの中の「K2A〇〇」）に名前を付けて保存します。  
\*名前は一般的には半角英数でわかりやすいものを。

### <音が鳴らない・・・>

- (1) 「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「エンタテインメント」→「ボリュームコントロール」をクリック
- (2) 「ボリュームコントロール」・「WAVE」のボリュームが上がっているか？「ミュート」にチェックが入っていないか（入っていると音が再生されない）を確認する。

### <フェードイン・フェードアウトさせたい・・・>

- (1) 再生する側のボリュームを徐々にあげたりしぼっていくと、フェードイン・フェードアウトすることができます。



## イメージCMを作ろう！④（発表評価）

### <手順>

- 自分の作品の工夫した点、みどころ、他の人と違う点などアピールを、下の準備シートに記入してください。

アピール	
時 間 (秒)	

### <評価の手順>

- 手順 1. コンピュータ→「高2」→「相互評価」→「K2A (K2B) CM制作」で自分の出席番号のファイルを開く。
- No.0のファイルを開き、自分のファイルに名列をコピーする。
  - 発表を見ながら、次の観点で評価を行う。(今回はデザインと内容)  
コメントは感想ではなく工夫しているところ・よいところを短く記入する
  - すべての発表が終わったら、上書きして終了する。

### < 評価基準 >

	評価項目	A	B	C
発表	今回は評価しません			
デザイン	①画像の選択 ②効果の工夫 ③見た目のきれいさ	①②③とも よくできている	①②③のうち 一つ不足している	①②③のうち 二つ以上不足している
内容	①意図が伝わるか？ ②オリジナリティ ③ボリューム (内容)	①②③とも よくできている	①②③のうち 一つ不足している	①②③のうち 二つ以上不足している

※ 標準がB、いいものがAで、SはAでもとくにすばらしいもの

## 自己評価シート

	A	B	C	自己評価
時間配分	時間を有効に使い、工夫を重ねた作品を作れた	決められた時間内で作品を完成させた	時間を無駄に使うことも多かった。	
制作態度	積極的に工夫し作品を完成させた	指示通りの作品を作ることができた。	なかなか手が動かず、作品制作に手間取った。	
発表態度	目線・言葉づかいなど、意識して発表を行えた。	発表準備シートどおりに発表を行えた。	準備不足であった。	
コメント				

### <考 察>

- CM作品で高い評価となった人は、どのような工夫があったか（具体的に）？

- 効果的で印象的なCM制作を行う際にはどのような工夫が大切か？

\_\_\_\_ 高校2年 組 番 (名前)